

- 1 マツのような裸子植物において、胚珠がむき出しの状態から成長して形成される、繁殖のための器官を何という？
- 2 松や杉、ヒノキのように、葉が細長く乾燥に強い形状をしている植物のグループを何という？
- 3 親が卵を産み、親の体外で卵の中の子が育って生まれる繁殖方法を何という？
- 4 肺の中で、血液と酸素をやり取りするために表面積を広げている小さな袋状の器官を何という？
- 5 根において、主根と側根の区別がある発達した根のタイプが見られるのは、どのような植物のグループか？
- 6 受粉のあと、成長して中にある種子を守る役割を果たす部分を何という？
- 7 昆虫やクモ、エビやカニなど、体や足に節があり、外骨格を持つグループを総称して何という？
- 8 背骨を持たない動物のグループの総称は何？
- 9 ヘビやトカゲ、カメ、ワニなどが属し、陸上に殻のある卵を産む脊椎動物のグループを何という？
- 10 日かげのしめった場所に生える、身近なシダ植物の代表例は何か？
- 11 植物が発芽した時に最初に出る葉のことを何という？
- 12 根から吸い上げた水や、そこに溶けている無機養分を体全体に運ぶための管を何という？
- 13 コケ植物のように種子を作らず、受粉せずに増えるために用いられる微細な繁殖用の粒を何という？
- 14 植物の体内で、根から吸収した水や葉で作られた養分を運ぶ管の集まりを何という？
- 15 脊椎動物の体の中心にあって、体を支えたり素早く動いたりする働きを持つ、硬い骨組みの集合体を何という？
- 16 顕微鏡で観察する試料をのせるために用いられる、薄く平らな透明なガラス板を何という？
- 17 顕微鏡の倍率を決める際、目元側に取り付けられているレンズを何という？
- 18 顕微鏡で観察する際、対物レンズとプレパラートとの距離を調整するために回すねじを何という？
- 19 多くの魚類が体表面を覆い、物理的な刺激から体を守るために持つ硬い板状の組織を何という？
- 20 葉で光合成によって作られた養分を、植物の体全体へ運ぶための管を何という？
- 21 一般的に、顕微鏡の倍率が高い対物レンズほど、レンズの形にはどのような特徴があるか？



① 書く
鉛筆で答えを書く

② 隠して言う
赤シートで赤字を隠す。白黒なら右の列を折る

③ 印を付ける
言えたら□にチェック

問	解説	▼ここで折る	答え	言えた
1	受粉後、この胚珠が成長して <u>種子</u> になります。		<u>種子</u>	☐
2	<u>針葉樹</u> は、その名の通り針のような葉を持つのが特徴です。		<u>針葉樹</u>	☐
3	親が卵を産み、その中で子が成長して孵化する繁殖形態を <u>卵生</u> といいます。		<u>卵生</u>	☐
4	<u>肺胞</u> は、肺の中にある小さな袋状の器官です。		<u>肺胞</u>	☐
5	<u>双子葉類</u> は、発芽したときに伸びる太い主根と、その横から伸びる細い側根を持つのが最大の特徴です。		<u>双子葉類</u>	☐
6	受粉後に子房が成長してできるのが <u>果実</u> です。		<u>果実</u>	☐
7	<u>節足動物</u> は、体全体が節（ふし）で構成されており、硬い外骨格を持つのが最大の特徴です。		<u>節足動物</u>	☐
8	<u>無脊椎動物</u> は、背骨がない動物の分類です。		<u>無脊椎動物</u>	☐
9			<u>爬虫類</u>	☐
10	<u>イヌワラビ</u> は、日本全国の林の中の日かげなどで見られる非常にポピュラーなシダ植物です。		<u>イヌワラビ</u>	☐
11	<u>子葉</u> は、光合成ができるようになるまでのエネルギー源を貯蔵している重要な器官です。		<u>子葉</u>	☐
12	<u>道管</u> は維管束の一部を構成する管で、主に根から上方向へ向かって水や水に溶けた栄養分を輸送します。		<u>道管</u>	☐
13	<u>孢子</u> とは、植物体が単独で次世代の個体を作るために放出する微細な細胞の集まりです。		<u>孢子</u>	☐
14	<u>維管束</u> は、根・茎・葉に見られる組織で、水を通す「道管」と、養分を通す「師管」が束になったものです。		<u>維管束</u>	☐
15	<u>骨格</u> は、脊椎動物の体を内側から支える重要な構造です。		<u>骨格</u>	☐
16	これは、観察する試料を載せる長方形の「 <u>スライドガラス</u> 」と、その上から被せる「カバーガラス」の2枚のガラス板で構成されます。		<u>スライドガラス</u>	☐
17	<u>接眼レンズ</u> は、観察者がのぞき込む位置にあるレンズのことです。		<u>接眼レンズ</u>	☐
18	<u>調節ねじ</u> は、顕微鏡の鏡筒やステージを動かして対物レンズとプレパラートの距離を調整する部品です。		<u>調節ねじ</u>	☐
19	皮膚から変化した組織で、体全体を覆っています。		<u>うろこ</u>	☐
20	<u>師管</u> は維管束の構成要素の一つで、葉でつくられた糖などの養分を、体内の必要な場所へ分配する役割を果たします。		<u>師管</u>	☐
21	対物レンズは、倍率が高くなるほどレンズが大きくなり、鏡筒自体の長さも <u>長く</u> なるのが特徴です。		<u>長く</u>	☐

言えなかった用語ノート